図表1 完成したA社の所見欄(一部)

- ・当社は歯科インプラント治療に使用する人工歯根のスクリュー など、高難度の精密加工技術を持つ。さらに、鉄より硬く難削 材といわれるチタンなど特殊な金属を、企業が要求する品質し ベルで実現できる、国内でも希少な加工業者である。近年、各 産業分野でチタンなどの新素材の需要が高まっているが、受注 できる企業が少なく、成長が期待できる企業である。
- ・課題である技術の伝承に係る人材育成は、QC活動や技能競技会 の実施など、継続的な品質向上活動を通じ順調に進んでいる。
- ・本件により生産体制の充実が図られ、収益増加効果が十分期待 できる投資となるため、積極的に支援したい。

図表2 製品別受注一覧表

	2443327						
受注明細 No.	製品コード	製品名	加工単価	数量	受注金額	納期	納入日
220101	Ti3001201	OO用 プレート	¥18,000	50	¥900,000	2022/10/17	2022/10/17
220102	SU200311	△△機部品	¥60,000	10	¥600,000	2022/10/20	2022/10/20
220103	Ti3001220	人工	¥9,000	150	¥1,350,000	2022/10/25	

少価値があることを示せばよ が難しい素材の加工技術に希 性が伝わればよいので、 に説明する必要はない。 いかに難しい技術かを専門的

度よりも、 場性や優位性なので、 稟議書で伝えるべきことは市 品など)を示すのが有効だ。 き合いなどに触れるとよい。 絞って記載-その品質による引 加工精

潔にすること、記載する情報

イントは、要点を明確かつ簡

表現でわかりやすく伝えるポ

設備投資の有効性を平易な

は絞ること、専門用語はなる

度社長にヒアリングを実施。 以上を踏まえ、 担当者は再

技術との違いや読み手がイ

ジできる身近な具体例

べく使用しないことだ。

一般

月次試算表と受注製品別一覧 えで疎明資料として、 増産体制」に絞った。 由の要点を「受注増加に伴う 資の動機のため、設備投資理 とはいえ受注増加が設備投 そのう 直近の

2 ㎜のチタンに…」などと、 長が話したように「直径3 A社の専門技術に関して社 切削 市場

トを見てみよう。 た所見欄(図表1) ころ、決裁となった。 結果を所見欄に反映させたと のポイン 完成し

か悩んでしまった。

に融資稟議に落とし込むべ

⑦設備投資の動機

るための投資だ。 生産体制の非効率化を防止す 備をきっかけに、懸念される ンプラント材の量産体制の進 今回の設備投資は、

①事業内容・強み 表(図表2)を添付した。

ておく必要がある。 課題の解決にどう取り組んで とっての課題だ。A社がこの う企業の案件で平易に伝えら 点からも、融資稟議に明記し 育成は、多くの中小製造業に いるかは、 この技術を承継する人材の 以上のような専門技術を扱 事業の成長性の観

温度管理など、すべて人の経 油の選択や加工条件に適する とに使い分ける切削刃や切削 A社の専門技術は、製品ご

能の機械を扱う人こそが、 術の源泉であると言える。 験や知識に頼っている。高性

プラント治療に使う…」など と、精密加工をイメ るように表現した。

所見欄では、「歯科イン

ージでき

ヴ課題解決への取組み

近代セールス 2022年11月1日号

専門用語は使わずに具体例を 専門技術を扱う製造業A社からの設備投資の申込み **例示することで強みを明記**

八木利樹

静岡信用保証 代表取締役

えで、融資稟議に盛り込むこ

そのまま書かない 専門用語を

の製造方法に見合う機械を使 りに苦労している。製品ごと が増加となり、 る予定。しかし他製品も受注 試作が成功し、量産体制に入 あたるスクリュー インプラント材の歯根部分に 社長の説明はこうだ。 購入資金の申込みがあった。 御で自動運転を行う機械) (コンピュータによる数値制 「Z社から受注していた歯科 機械のやりく (ネジ)の

社はステンレスやチタ ンなどの非鉄金属を切

投資金額が大きく、売上に対 言われることもある。 は、設備に糸目を付けないと して借入れが大きくなりがち 方で機械や工場などの設備 担当者が新規の設備投資案 また技術屋気質の経営者

簡潔さ・客観性・納得性といったポイ

ントを踏まえ、案件ごとの稟議作成ノウ

と比べて売上規模が小さい。 収入が加工賃(技術料)であ 精密品を加工している。 一般的に、金属類加工業は 原材料仕入が伴う製造業 医療器具や医療資材など

稟議はこう作成

削加工する製造業である。主

このような案件の

性や効果を慎重に検討したう 件を進めるときは、その必要

事例で理解

ハウを解説する。

とが大事だ。

今回、 A社よりNC切削機

設備投資の必要性をどのよう 徐々に熱が入り、 ば、要求されている加工精度 る製品は当社の技術でなけれ 能性はないか質問してみた。 な領域に及んだ。担当者は、 が実現できない。 して外注先に生産委託する可 ッドを刻むためには 皿のチタンに0・8㎜のスレ すると社長は「受注してい

直径3・2

話が専門的

増設が必要だと判断した」 確保するには、NC切削機の 算割れする製品が出てくる。 用しないと生産性が落ち、 採

生産体制を最適化して収益を 担当者は、設備投資の必要

性を見定めるべく、代替案と

22

支援する際にも役に立つ。 申請や経営革新計画の作成を れれば、ものづくり補助金の

ひ習得してほしい